



SEINAN
GAKUIN UNIVERSITY



全国人間科学系部局連携ネットワーク
2024年度年次大会 フォーラム人間科学(2024.12.7)

西南学院における高大連携プログラムと教育実践

西南学院大学 田代 裕一・河谷 はるみ





1. はじめに

◇西南学院大学人間科学部(児童教育学科・社会福祉学科・心理学科)

◇西南学院大学「学生創発プロジェクト」

→「学生が自ら育つ、学修者本位の学び」の実現を図ることを目的とし、知的探究心に溢れる学生の新たな取り組みやアイデアを支援する

PEERS MEG(2022年12月 西南学院小学校で授業、合理的配慮)

◇2023年度 西南学院中学校・高等学校／社会福祉学科 連携講座

→学生たちが自ら、テーマ「ともに生きる」を設定

全てのプログラムを企画・運営





2. 西南学院における高大連携プログラム

(1) 2023年度 西南学院中学校・高等学校／西南学院大学社会福祉学科

- ・中学校高等学校 「しょうがいを持つ人とともに生きる」、**車いす体験**
- ・中学校 **講演「こころのバリアフリー」**、白杖、アイマスク体験
- ・高等学校 **学生によるゼミ紹介**、教育推進プログラムの紹介、**模擬講義**



(許可を得て掲載)





(2)2024年度 西南学院高等学校／西南学院大学人間科学部

「人間科学(部)とは何か」という問いをたてる

人間科学部の理念や3学科に共通する「ものの見方・考え方」

[目的]

- ①人権・「同和」学習と繋がり深い人間科学部とジェンダー・人権、社会福祉、心理について学び合う。
- ②大学とはどういうところなのか、どのようなことを学ぶのか等について、大学に実際に行き、ゼミを受けることで、将来についてより深く学ぶ。
- ③オープンキャンパスとは違う形式で、個別具体的に実施できるように計画する。

[共通テーマ] **ひとを知る、ひととの関わりを考える**

[コンセプト] 知らない世界を知る、多様性を理解する、将来について考える





◇模擬講義（児童教育学科、社会福祉学科、心理学科）

→「人間科学(部)とは」を意識し、入学案内を用いて、学科の特徴やどのようなことを学ぶのかを説明

→専門・研究分野を中心に講義、後半のグループワーク(学生生活)につなげた

◇グループワークと車いす体験 → 学生が主体となって企画・運営



(許可を得て掲載)





西南学院高等学校の視点から

◇高校生「なぜこのプログラムに参加しようと思ったのか？」

→プログラム参加後の高校生の反応



◇西南中学校・高等学校の教員

→今後の進路指導、西南学院中学校・高等学校を卒業した学生の活躍
連携プログラムを通して「西南学院」の教員としての信頼関係

2023年度発起人の学生たち「自分たちが卒業しても**継続**して欲しい」





3. 西南学院における高大連携の意義

- ① 高校生が大学の先生や大学生から、直に話を聞くことができる
→ 大学で学ぶことの意義や大学生活そのものをイメージできる
確かな進路選択と高校における深い学びや学習意欲につながる

- ② 課題を抱えた生徒の不安の解決・解消に活かされる

- ③ 大学生は高校生に教えることを通して、今大学で学んでいる意義と
専門分野を確認することができる
→ 「大学で学ぶ」ということのロールモデル
今後、組織として必要な西南学院連携の可能性を広げた





4. おわりに

◇西南学院大学人間科学論集

→2023年度「西南学院における中高大の連携プログラムと教育実践」(公開)
2024年度「西南学院高等学校と人間科学部の協働プログラム」(2025年)

◇西南学院大学「**学科→学部→他学部**」への**広がり**と連携体制づくり



Thank you

ご清聴ありがとうございました



SE[†]NAN
GAKUIN UNIVERSITY

<http://www.seinan-gu.ac.jp/>

